令和９年度(2027)

日本大学大学院歯学研究科

博士課程(一般・社会人)

入学試験要項

日本大学大学院歯学研究科

【個人情報の取扱いについて】

日本大学（短期大学部を含む）では，ご提出いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は，入学者選抜の出願受付，実施，合格発表，さらには入学に至る一連の手続と，日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお，日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合，日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は，上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

【入学時までに出願資格又は入学資格を満たせない場合の取扱いについて】

○出願資格を「見込み」で出願し，入学時までに大学院入学資格を得られなかった場合は，入学が許可されません。

○出願資格を「見込み」で受験し，本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に，入学時までに大学院入学資格を得られなかった場合，入学許可は取り消しとなります。その際，入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

研究科及び専攻における人材の養成に関する目的
その他の教育研究上の目的等について

「歯学研究科」

歯科医学の教育・研究活動に必要な深い教養と高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識とともに，歯科医学の発展に寄与しうる教育・研究を指導する能力を養うことを目的とする。

専攻分野の教育者及び研究者として自立した活動を行い，さらに歯科医学教育・先端的歯科診療等の指導に従事するために必要な深い教養と高度の研究能力の養成及びその基盤となる豊かな学識を養うことを目的とする。

「歯学専攻」

多岐にわたる歯科医学の高度にしてより幅広い知識と先進的医療技術を有す教育者及び研究者の育成を図るべく，口腔構造機能学分野，応用口腔科学分野，口腔健康科学分野の３分野を設置している。これらは，歯科基礎系と歯科臨床系を融合した分野であり，学際領域の推進により複数の教員による指導体制のもとに，教育及び臨床に直結した歯学研究，専門医養成することを目的とする。

日本大学大学院歯学研究科
３つのポリシーについて

ディプロマ・ポリシー（学位授与に関する方針）

歯学研究科博士課程に所定の修業年限以上在学し，修了に必要な所定の単位（30 単位以上）を修得し，必要な研究指導を受け，博士論文の審査及び最終試験において，専攻分野に新たな知見を与え，歯科医学の発展に寄与し，教育・研究者としての豊かな学識と高度な技術が認められた者に博士（歯学）の学位を授与する。

なお，学位審査では，その研究が一定以上の水準を示すインパクトファクターの付与された研究雑誌に筆頭著者として受理された論文を提出するよう推奨している。

＜自ら学ぶ＞

ＤＰ１

コンピテンス：**豊かな知識・教養に基づく高い倫理観**

コンピテンシー：生命の尊厳を理解し，法と倫理に基づいた医療を実践するために必要な研究が実践できる。

ＤＰ２

コンピテンス：**世界の現状を理解し，説明する力**

コンピテンシー：国際社会における科学の現状や背景を把握し，世界の医療・保健・福祉の役割を理解して，研究に取り組むことができる。

＜自ら考える＞

ＤＰ３

コンピテンス：**論理的・批判的思考力**

コンピテンシー：新たな創造をめざし，得られた多岐にわたる知識や情報を基に，論理的で批判的な思考力で，最先端の独創的な研究を行うことができる。

ＤＰ４

コンピテンス：**問題発見・解決力**

コンピテンシー：自らの研究課題や問題を見つけ，その解決のために必要な研究ができる。

＜自ら道をひらく＞

ＤＰ５

コンピテンス：**挑戦力**

コンピテンシー：新たな研究課題に積極的に挑戦し続け，自らの道をひらくことができる。

ＤＰ６

コンピテンス：**コミュニケーション力**

コンピテンシー：歯科医学研究を含む自然科学を探求するための必要なコミュニケーションが実践でき，自らの考えを世界に発信することができる。

ＤＰ７

コンピテンス：**リーダーシップ・協働力**

コンピテンシー：歯科医学を探求するための責任ある研究を実践するリーダーシップと協働力を養うことができる。

ＤＰ８

コンピテンス：**省察力**

コンピテンシー：歯科医学研究者・教育者として生涯にわたり，振り返りを行うことができ，自然科学領域の研究活動において自らを高めることができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

自主創造の気風を自ら実践し，歯科医学の研究・教育活動に必要な高い教養と研究能力及びその基礎となる科学的思考力とともに，自立して研究を遂行・展開することができ，歯科医学の発展に寄与しうる豊かな学識と人間性を兼備した教育・研究者の育成を目的とする。

＜自ら学ぶ＞

ＣＰ１　豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

主科目，選択科目および総合特別講義の履修と研究活動を通じて，社会人としての品格と研究・教育者となるために必要な倫理観や自覚を育成する。

ＣＰ２　世界の現状を理解し，説明する力

主科目，選択科目および総合特別講義の履修および基礎・臨床・社会医学の研究成果を基に，国際社会での研究活動で活躍できる能力を養う。

＜自ら考える＞

ＣＰ３　論理的・批判的思考力

主科目，選択科目および総合特別講義の履修と研究活動を通じて，論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を有する研究者・教育者を育成する。

ＣＰ４　問題発見・解決力

主科目，選択科目および総合特別講義の履修と研究活動を通じて，歯科医学研究に必要な知識を幅広く体系的に学修し，リサーチマインドに必要な探求心と問題解決する力を養成する。

＜自ら道をひらく＞

ＣＰ５　挑戦力

研究によって明らかとなる新たな知見から，さらに課題を見つけ出し，それに挑戦し続けるリサーチマインドを持った研究者・教育者を養成する。

ＣＰ６　コミュニケーション力

国際的な研究活動を積極的に行う中で，適切なコミュニケーション力を養い，国際的・学術的研究を進めるための能力を育てる。

ＣＰ７　リーダーシップ・協働力

他分野の研究者と連携と協働し，良好な人間関係を構築しながら，広い視野を持つ国際的なリーダーシップが執れる研究者を育成する。

ＣＰ８　省察力

主科目，選択科目および総合特別講義の履修と研究活動を通じて，自己の向上の必要性を理解し，研究・教育者として生涯にわたる向上に努める姿勢を身につける。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

歯科医学に関する豊かな知識と高いリサーチマインドを有し，優れた教育・研究者を志す人材を求める。

ＡＰ１　自主創造の精神に基づき，独創的な研究ができる人。

ＡＰ２　研究者又は教育者となる強い目的意識と高い倫理観をもつ人。

ＡＰ３　自己課題とさらなる探求心に挑戦する力を持ち続けて努力する人。

ＡＰ４　生涯にわたる探求意欲を持続し，国際的な視点から社会貢献したい人。

履修方法及び学位授与

所定の年限以上在学し，修了に必要な単位数 主科目 20 単位以上，副科目 4 単位以上，選択科目のうちから必修科目 2 単位を含め 6 単位以上，合計 30 単位以上を履修すること。また，4 年次に学位論文を提出し，最終試験に合格した者に博士（歯学）の学位が授与される。

◆出願資格（一般）

① 大学における医学，歯学又は修業年限 6 年の獣医学，薬学を履修する課程を卒業した者又は令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者
② 外国において学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了した者又は令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了した者又は令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
④ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月までに修了見込みの者
⑤ 外国の大学等において，修業年限が 5 年以上である課程（医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 9 年 3 月 31 日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
⑥ 文部科学大臣の指定した者【注記】参照
⑦ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
⑧ 大学の医学を履修する課程，歯学を履修する課程，獣医学を履修する課程又は修業年限 6 年の薬学を履修する課程に 4 年以上在籍した者（これに準ずるものとして文部科学大臣が定める者を含む）であって，本大学の定める単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
⑨ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学（医学，歯学又は修業年限 6 年の獣医学，薬学を履修する課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和 9 年 3 月 31 日までに 24 歳に達するもの

【注記】文部科学大臣の指定した者（昭和 30 年文部省告示第 39 条）
（ア）旧大学令（大正 7 年勅令第 388 号）による大学の医学又は歯学の学部において医学及び歯学を履修し，これらの学部を卒業した者
（イ）防衛庁設置法（昭和 29 年法律第 164 号）による防衛医科大学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者
（ウ）修士課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に 2 年以上在学し，30 単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和 49 年文部省令第 29 号）による改正前の学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 6 条第 1 号に該当する者を含む）で大学院又は専攻科において，大学の医学，歯学，

薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(エ) 大学（医学，歯学，薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く）を卒業し，又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後，大学，研究所等において 2 年以上研究に従事した者で，大学院又は専攻科において，当該研究の成果等により，大学の医学，歯学，薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

〔備考〕

1）授業科目の中で，診療行為を伴う臨床系科目の履修を希望する者については，日本国歯科医師（又は医師）免許証を有することを必要とする。

また，「日本国歯科医師法第 16 条の 2」に規定する臨床研修を修了又は修了見込みの者に限る。

2）出願資格②～⑨により出願しようとする者及び平成 19 年 4 月 1 日以降歯科医籍登録を行う者のうち，令和 9 年 3 月 31 日までに「日本国歯科医師法第 16 条の 2」に規定する臨床研修を修了していない者又は修了見込みでない者は，個別の入学資格審査を必要とするので，第 1 期は令和 8 年 7 月 3 日，第 2 期は令和 8 年 12 月 18 日までに本研究科入試係（教務課 03-3219-8002）へ申し出ること。

3）身体の機能に著しい障がいのある方は，受験及び修学が困難な場合があるため，出願前のできるだけ早い時期に，必ず本研究科入試係（教務課 03-3219-8002）に問い合わせること。

◆出願資格（社会人）

本大学院歯学研究科入学時にすでに就業しているか，又は入学後に就業することが見込まれる者（歯科医師臨床研修制度における研修歯科医は含まない）で下記①～⑨のいずれかに該当する社会人であって，官公庁，研究所，教育機関，病院，歯科医院等に勤務している者又は勤務予定の者

① 大学における医学，歯学又は修業年限 6 年の獣医学，薬学を履修する課程を卒業した者又は令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者

② 外国において学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了した者又は令和 9 年 3 月までに修了見込みの者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学

又は薬学）を修了した者又は令和 9 年 3 月までに修了見込みの者

④　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了したとされる者に限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月までに修了見込みの者

⑤　外国の大学等において，修業年限が 5 年以上である課程（医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 9 年 3 月 31 日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

⑥　文部科学大臣の指定した者【注記】P5,6 参照

⑦　学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

⑧　大学の医学を履修する課程，歯学を履修する課程，獣医学を履修する課程又は修業年限 6 年の薬学を履修する課程に 4 年以上在籍した者（これに準ずるものとして文部科学大臣が定める者を含む）であって，本大学の定める単位を優れた成績をもって修得したと認めた者

⑨　本大学院において，個別の入学資格審査により，大学（医学，歯学又は修業年限 6 年の獣医学，薬学を履修する課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和 9 年 3 月 31 日までに 24 歳に達するもの

〔備考〕

1）授業科目の中で，診療行為を伴う臨床系科目の履修を希望する者については，日本国歯科医師（又は医師）免許証を有することを必要とする。

また，「日本国歯科医師法第 16 条の 2」に規定する臨床研修を修了又は修了見込みの者に限る。

2）出願資格②～⑨により出願しようとする者及び平成 19 年４月１日以降歯科医籍登録を行う者のうち，令和 9 年 3 月 31 日までに「日本国歯科医師法第 16 条の 2」に規定する臨床研修を修了していない者又は修了見込みでない者は，個別の入学資格審査を必要とするので，第 1 期は令和 8 年 7 月 3 日，第 2 期は令和 8 年 12 月 18 日までに本研究科入試係（教務課 03-3219-8002）へ申し出ること。

3）身体の機能に著しい障がいのある方は，受験及び修学が困難な場合があるため，出願前のできるだけ早い時期に，必ず本研究科入試係（教務課 03-3219-8002）に問い合わせること。

◆出願手続

（１）出願書類

（一般）

① 大学院入学志願票･写真票･整理票･受験票【本学ホームページからダウンロード】
② 志望理由書（本研究科所定のもの）【本学ホームページからダウンロード】
③ 成績証明書
出身大学（学部）長の発行するもので厳封したもの。
ただし，日本大学歯学部卒業者は不要。
なお，大学院修士課程の修了（見込み）者は，修士課程の成績証明書を提出すること。
④ 卒業（見込）又は修了（見込）証明書
ただし，日本大学歯学部卒業者は不要。
⑤ 研修期間証明書又は研修修了見込み証明書
研修実施病院で交付を受けること。（日本大学歯学部付属歯科病院で研修をうけた者及び平成 18 年 4 月 1 日より以前に歯科医師免許の申請を行った者は不要)。交付を受けられない場合は，臨床研修修了証の写しでも可とする。
⑥ 受験確認書（本研究科所定のもの）【本学ホームページからダウンロード】
本学所定の用紙で志望分野（構成科目）の受入指導教員による署名捺印がされたもの。
⑦ 研究計画書（本研究科所定のもの）【本学ホームページからダウンロード】
本学所定の用紙で志望分野（構成科目）の受入指導教員による署名捺印がされたもの。
⑧ 歯科医師又は医師免許証の写し（取得済の者のみ）
⑨ 健康診断書（必要と認められる者）
⑩ 入学検定料（以下（２）**入学検定料** 参照）

（社会人）

① 大学院入学志願票･写真票･整理票･受験票【本学ホームページからダウンロード】
② 志望理由書（本研究科所定のもの）【本学ホームページからダウンロード】
③ 成績証明書
出身大学（学部）長の発行するもので厳封したもの。ただし，日本大学歯学部卒業者は不要。
なお，大学院修士課程の修了（見込み）者は，修士課程の成績証明書を提出すること。
④ 卒業（見込）又は修了（見込）証明書
ただし，日本大学歯学部卒業者は不要。
⑤ 研修期間証明書又は研修修了見込み証明書
研修実施病院で交付を受けること。（日本大学歯学部付属歯科病院で研修をうけた者及び平成 18 年 4 月 1 日より以前に歯科医師免許の申請を行った者は不要)。交付を受けられない場合は，臨床研修修了証の写しでも可とする。

⑥　受験確認書（本研究科所定のもの）【本学ホームページからダウンロード】
　本学所定の用紙で志望分野（構成科目）の受入指導教員による署名捺印がされたもの。
⑦　研究計画書（本研究科所定のもの）【本学ホームページからダウンロード】
　本学所定の用紙で志望分野（構成科目）の受入指導教員による署名捺印がされたもの。
⑧　歯科医師又は医師免許証の写し（取得済の者のみ）
⑨　勤務先の承諾書(本研究科所定のもの)【本学ホームページからダウンロード】
⑩　健康診断書（必要と認められる者）
⑪　入学検定料（以下（２）**入学検定料** 参照）

（２）入学検定料

50,000 円

上記の金額をゆうちょ銀行で**普通為替証書**にしてください。
（同証書には何も記入しないでください。）

（３）出願方法

出願締切日までに教務課窓口へ持参，または出願用宛名ラベルを貼付した封筒で郵送。郵送の場合は，簡易書留郵便で送付し，出願締切日必着。

前記（１）と，受験票返送用封筒（本学ホームページから受験票返送用宛名ラベルをダウンロードして貼付）を一括同封して，出願し受験票の交付を受けてください。

なお，受験票返送用封筒には，**返送料の切手は貼付しないでください。**試験日が迫って，受験票の返送が間に合わない場合には,**本研究科入試係**で保管しておきますので，受験の前に受け取ってください。いったん提出された出願書類及び入学検定料は，どのような理由があっても返還しません。

◆入学志願票記入上の注意

記入はボールペン（黒）を使用し，楷書で丁寧に，間違いのないように記入してください。出願後，記載事項の変更は認めません。

① 「志望研究科」欄に「歯学研究科」,「志望専攻･系」欄に「歯学専攻」と記入してください。
　次に,「志望専攻分野」「志望専攻・構成科目」欄に，P12-P13 の分野及び構成科目を参照の上，記入してください。
② **選択外国語**は英語を○で囲んでください。(一般のみ)
③ **年齢**は令和 9 年 4 月 1 日現在で記入してください。
④ 写真は出願前 3 か月以内に撮影した半身脱帽，正面で背景のない縦 4cm×横 3cm のものを貼ってください。写真には，裏面に氏名を記入してください。
⑤ **外国籍の者**が通称名を用いる場合には，**住民票に記載されている通称名**に限ります。

⑥　**学歴**は，大学卒業又は卒業見込みの者は大学欄に，大学院博士前期課程（修士課程）修了又は修了見込みの者は大学院欄にそれぞれ記入してください。
⑦　大学卒業の者は「職歴・研究室」欄を記入してください。(別紙「志願表記入上の注意事項」参照)

◆入学手続

①　合格者は，合格発表の翌日から指示された期限までに，入学時納入金を納め，入学手続きを完了してください。
②　その他，詳細は合格後配布される入学手続要項を参照してください。

◆出願書類の送付先及び試験場

日本大学大学院歯学研究科　入試係（教務課）　☎03-3219-8002
〒101-8310　東京都千代田区神田駿河台 1－8－13
＜交通機関＞
ＪＲ中央線，総武線　　：　御茶ノ水駅徒歩 2 分
東京メトロ　千代田線　：　新御茶ノ水駅 B1 出口徒歩 2 分
東京メトロ　丸ノ内線　：　御茶ノ水駅下車徒歩 5 分
都営地下鉄　新宿線　　：　小川町駅下車 B5 出口徒歩 7 分

◆募集人員

課程／専攻	博　士　課　程	
歯学専攻	口腔構造機能学分野	30 名（第１期・第２期合わせて）
	応用口腔科学分野	
	口腔健康科学分野	

◆入試諸日程（一般）

専攻＼項目		受付期間（郵送必着）	試 験 日	合格発表	入学手続期間
歯学専攻	第 1 期	令和 8 年 9 月 1 日(火) ～9 月 8 日(火)	9 月 26 日(土) 午前 9 時 30 分集合 午前 10 時開始	10 月 5 日(月) 正午	10 月 5 日(月) ～10 月 13 日(火)
	第 2 期	令和 9 年 2 月 5 日(金) ～2 月 12 日(金)	2 月 27 日(土) 午前 9 時 30 分集合 午前 10 時開始	3 月 9 日(火) 正午	3 月 9 日(火) ～3 月 16 日(火)

◆試験科目・時間（一般）

専攻＼項目	試験科目	試験時間
歯学専攻	**筆記試験** 外 国 語：英語 専門科目：各分野の構成科目 **口述試験** 面接	10：00～11：50 （10：00～10：50） （11：00～11：50） 12：15～

◆入試諸日程（社会人）

専攻＼項目		受付期間（郵送必着）	試 験 日	合格発表	入学手続期間
歯学専攻	第1期	令和8年9月1日(火) ～9月8日(火)	9月26日(土) 午前10時30分集合 午前11時開始	10月5日(月) 正午	10月5日(月) ～10月13日(火)
	第2期	令和9年2月5日(金) ～2月12日(金)	2月27日(土) 午前10時30分集合 午前11時開始	3月9日(火) 正午	3月9日(火) ～3月16日(火)

◆試験科目・時間（社会人）

専攻＼項目	試験科目	試験時間
歯学専攻	**筆記試験** 専門科目：各分野の構成科目 **口述試験** 面接	11：00～11：50 12：15～

◆分野及び試験科目（一般）

分野	構成科目	試験科目		
		筆記試験		口述試験
口腔構造機能学分野	解剖学	解剖学	英語	面接
	発生・組織学 口腔解剖学	口腔解剖学		
	口腔生理学 生理学	生理学		
	歯科薬理学 薬理学	薬理学		
	口腔外科学	口腔外科学		
	歯科矯正学	歯科矯正学		
	歯科麻酔学	歯科麻酔学		
応用口腔科学分野	口腔生化学 生化学	生化学	英語	面接
	口腔病理学 病理学	病理学		
	歯科理工学	歯科理工学		
	保存修復学	保存修復学		
	歯内療法学	歯内療法学		
	歯周病学	歯周病学		
	総義歯補綴学	総義歯補綴学		
	局部床義歯学	局部床義歯学		
	クラウン・ブリッジ学	クラウン・ブリッジ学		
口腔健康科学分野	感染症免疫学	感染症免疫学	英語	面接
	口腔衛生学 衛生学	衛生学		
	歯科法医学 法医学	法医学		
	歯科放射線学	歯科放射線学		
	小児歯科学	小児歯科学		
	口腔内科学	口腔内科学		
	摂食機能療法学	摂食機能療法学		

◆分野及び試験科目（社会人）

分野	構成科目	試験科目	
		筆記試験	口述試験
口腔構造機能学分野	解剖学	解剖学	面接
	発生・組織学 口腔解剖学	口腔解剖学	
	口腔生理学 生理学	生理学	
	歯科薬理学 薬理学	薬理学	
	口腔外科学	口腔外科学	
	歯科矯正学	歯科矯正学	
	歯科麻酔学	歯科麻酔学	
応用口腔科学分野	口腔生化学 生化学	生化学	面接
	口腔病理学 病理学	病理学	
	歯科理工学	歯科理工学	
	保存修復学	保存修復学	
	歯内療法学	歯内療法学	
	歯周病学	歯周病学	
	総義歯補綴学	総義歯補綴学	
	局部床義歯学	局部床義歯学	
	クラウン・ブリッジ学	クラウン・ブリッジ学	
口腔健康科学分野	感染症免疫学	感染症免疫学	面接
	口腔衛生学 衛生学	衛生学	
	歯科法医学 法医学	法医学	
	歯科放射線学	歯科放射線学	
	小児歯科学	小児歯科学	
	口腔内科学	口腔内科学	
	摂食機能療法学	摂食機能療法学	

◆入学者納付金

（単位：円）

区分 / 項目	学内	学外
◎入学金	―――――	200,000
授業料	② 800,000	② 800,000
◎施設設備資金	―――――	400,000
校友会準会員会費	10,000	10,000
初年度納入金	810,000	1,410,000
入学時最小限納入金額	410,000	1,010,000
2年次以降	② 810,000	

〔備考〕１　◎印は入学初年度のみ納入。〇印の中の数字は分納回数。
２　表中に記載の（学内）は本学を卒業又は本学大学院を修了して進学する者をいう。
３　校友会準会員会費を毎年度同額納入。
４　修了予定年次の後学期に校友会正会員会費を 10,000 円納入。

（注）　入学手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に，やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は，令和 9 年 3 月 31 日（水）17 時までに電話で申し出てください。

申し出を受理しますと,「入学辞退願」を本学より送付いたしますので，必要事項を記入の上，既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。

手続き終了後，入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。ただし,いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお，令和 9 年 4 月 1 日（木）以降に申し出があった場合は，本学に学籍が生じておりますので，入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません。（傷害保険については，約款の定めるところによる）。

＜注意＞　① 入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。

② 入学辞退の申し出を，本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③ 「入学辞退願」が提出されない場合，入学金を除く入学時納入金の返還手続ができませんので，必ず提出してください。

歯 学 研 究 科
博 士 課 程

歯学専攻

口腔構造機能学分野				
授業科目	**単位数**	**科目担当者**		
（主科目）				
解剖学	20	教授	博士（歯学）	髙橋 富久
		准教授	博士(材料科学)	二宮 禎
		准教授	博士（医学）	藤原 恭子
		専任講師	博士(先端科学技術)	大橋 晶子
発生・組織学	10	准教授	博士（歯学）	山﨑 洋介
口腔解剖学	10	専任講師	博士（歯学）	湯口 眞紀
口腔生理学	10	教授	博士（医学）	篠田 雅路
生理学	10	准教授	博士（学術）	林 良憲
		准教授	博士（歯学）	人見 涼露
		専任講師	歯学博士	坪井 美行
歯科薬理学	10	教授	博士（歯学）	小林 真之
薬理学	10	専任講師	博士（医学）	山本 清文
		専任講師	博士（歯学）	中谷 有香
口腔外科学	20	教授	博士（歯学）	丸岡 豊
		教授	博士（医学）	日野 峻輔
		准教授	博士（医学）	篠塚 啓二
		専任講師	博士（歯学）	佐藤 貴子
		専任講師	博士（歯学）	白土 博司
		助教	博士（歯学）	古川 明彦
		助教	博士（歯学）	玉川 崇皓
		助教	博士（歯学）	小山 亮
		助教	博士（歯学）	長崎 真希
歯科矯正学	20	教授	博士（歯学）	納村 泰弘
		准教授	博士（歯学）	中嶋 昭
		准教授	博士（歯学）	馬谷原琴枝
		専任講師	博士（歯学）	内田 靖紀
		専任講師	博士（歯学）	稲葉 瑞樹

口腔構造機能学分野		
授業科目	単位数	科目担当者
歯科麻酔学	20	教授　博士（歯学）　一杉　岳 准教授　博士（歯学）　小柳　裕子 助教　博士（歯学）　金子　啓介
（副科目）		
解剖学	4	
発生・組織学	4	
口腔解剖学	4	
口腔生理学	4	
口腔生化学	4	
口腔病理学	4	
感染症免疫学	4	
歯科薬理学	4	
歯科理工学	4	
口腔外科学	4	
総義歯補綴学	4	
局部床義歯学	4	
クラウン・ブリッジ学	4	
歯科放射線学	4	
歯科麻酔学	4	
口腔内科学	4	
その他許可を得た科目	4	
（選択科目）		
衛生学	4	
保存修復学	4	
歯内療法学	4	
歯周病学	4	
歯科矯正学	4	
小児歯科学	4	
摂食機能療法学	4	
統合科目Ⅰ	4	
総合特別講義	2	
その他許可を得た科目	4	

応用口腔科学分野				
授業科目	単位数	科目担当者		
（主科目）				
口腔生化学	10	教授	歯学博士	鈴木　直人
生化学	10	准教授	博士（歯学）	田邉奈津子
		准教授	博士（歯学）	津田　啓方
口腔病理学	10	准教授	博士（歯学）	山本安希子
病理学	10	専任講師	博士（歯学）	福井　怜
		助教	博士（歯学）	角田麻里子
歯科理工学	20	教授	博士（歯学）	小泉　寛恭
		専任講師	博士（歯学）	平場　晴斗
		助教	博士（歯学）	竹鼻　康輔
保存修復学	20	教授	博士（歯学）	髙見澤俊樹
		准教授	博士（歯学）	陸田　明智
		助教	博士（歯学）	石井　亮
		助教	博士（歯学）	柴崎　翔
		助教	博士（歯学）	須田　駿一
歯内療法学	20	教授	歯学博士	武市　収
		教授	博士（歯学）	林　誠
		准教授	博士（歯学）	清水　康平
		専任講師	博士（歯学）	勝呂　尚
		助教	博士（歯学）	鈴木　裕介
		助教	博士（歯学）	安川　拓也
		助教	博士（歯学）	大原　絹代
歯周病学	20	教授	博士（歯学）	佐藤　秀一
		准教授	博士（歯学）	菅野　直之
		准教授	博士（歯学）	髙山　忠裕
		准教授	博士（歯学）	蓮池　聡
		専任講師	博士（歯学）	間中総一郎
		助教	博士（歯学）	酒井　嶺
		助教	博士（歯学）	渡辺　典久
総義歯補綴学	20	教授	歯学博士	飯沼　利光
		准教授	博士（歯学）	池田　貴之
		専任講師	博士（歯学）	李　淳
		専任講師	博士（歯学）	浦田健太郎
		専任講師	博士（歯学）	西尾　健介

応用口腔科学分野		
授業科目	単位数	科目担当者
局部床義歯学	20	教授　博士（歯学）　飯田　崇 准教授　博士（歯学）　大山　哲生 専任講師　博士（歯学）　秋田　大輔
クラウン・ブリッジ学	20	教授　博士（歯学）　小峰　太 専任講師　博士（歯学）　本田　順一 専任講師　博士（歯学）　岩崎　太郎 助教　博士（歯学）　窪地　慶 助教　博士（歯学）　小林　達朗
（副科目）		
口腔解剖学	4	
口腔生理学	4	
口腔生化学	4	
感染症免疫学	4	
口腔病理学	4	
歯科薬理学	4	
歯科理工学	4	
保存修復学	4	
歯内療法学	4	
歯周病学	4	
総義歯補綴学	4	
局部床義歯学	4	
クラウン・ブリッジ学	4	
その他許可を得た科目	4	
（選択科目）		
発生・組織学	4	
口腔衛生学	4	
口腔外科学	4	
歯科矯正学	4	
口腔内科学	4	
歯科放射線学	4	
摂食機能療法学	4	
統合科目Ⅱ	4	
総合特別講義	2	
その他許可を得た科目	4	

口腔健康科学分野		
授業科目	単位数	科目担当者
（主科目）		
感染症免疫学	20	教授　博士（歯学）　今井　健一 准教授　歯学博士　田村　宗明 准教授　博士（歯学）　神尾　宜昌 助教　博士（医学）　岡﨑　章悟
口腔衛生学	10	教授　博士（歯学）　川戸　貴行
衛生学	10	准教授　博士（歯学）　田中　秀樹 専任講師　博士（歯学）　中井久美子 助教　博士（歯学）　尾崎　愛美
歯科法医学	10	准教授　博士（歯学）　近藤　真啓
法医学	10	
歯科放射線学	20	教授　博士（歯学）　松本　邦史 専任講師　博士（歯学）　澤田久仁彦 専任講師　博士（歯学）　江島堅一郎 専任講師　博士（歯学）　雨宮　俊彦 専任講師　博士（歯学）　出澤　幸
小児歯科学	20	教授　博士（歯学）　菊入　崇 専任講師　博士（歯学）　髙森　一乗 専任講師　博士（歯学）　石山　未紗
口腔内科学	20	教授　博士（歯学）　野間　昇 教授　博士（歯学）　岡田　明子 専任講師　博士（歯学）　篠﨑　貴弘 助教　博士（歯学）　河合　佳奈
摂食機能療法学	20	教授　博士（医学）　米永　一理 准教授　博士（歯学）　阿部　仁子 准教授　博士（歯学）　中山　渕利 助教　博士（歯学）　木村　将典

口腔健康科学分野		
授業科目	単位数	科目担当者
（副科目）		
発生・組織学	4	
口腔解剖学	4	
口腔生理学	4	
口腔生化学	4	
口腔病理学	4	
感染症免疫学	4	
歯科薬理学	4	
歯科理工学	4	
口腔衛生学	4	
歯科法医学	4	
口腔外科学	4	
保存修復学	4	
歯内療法学	4	
歯周病学	4	
歯科放射線学	4	
小児歯科学	4	
歯科麻酔学	4	
口腔内科学	4	
摂食機能療法学	4	
その他許可を得た科目	4	
（選択科目）		
病理学	4	
総義歯補綴学	4	
局部床義歯学	4	
クラウン・ブリッジ学	4	
統合科目Ⅲ	4	
総合特別講義	2	
その他許可を得た科目	4	

令和８年６月１日現在

◆問い合わせ先

日本大学大学院歯学研究科　入試係（教務課）
電話　03-3219-8002　　FAX　03-3219-8314
〒101-8310　東京都千代田区神田駿河台 1－8－13

◆日本大学大学院歯学研究科・歯学部校舎案内図



交通機関

ＪＲ中央線，総武線		：	御茶ノ水駅徒歩 2 分
東京メトロ	千代田線	：	新御茶ノ水駅 B1 出口徒歩 2 分
東京メトロ	丸ノ内線	：	御茶ノ水駅下車徒歩 5 分
都営地下鉄	新宿線	：	小川町駅下車 B5 出口徒歩 7 分